

第105回一般質問一覧表

6.12.20

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
1	東野敏弘	部活動の地域展開に向けて	(1)部活動がこれまで中学校教育において果たしてきた役割について ○部活動が中学校教育において、果たしてきた役割について問う。併せて、部活動の問題点についても問う。	教育長 部長
			(2)部活動の地域展開に向けて、取組の現状を聞く。 ○「西脇市学校部活動地域移行検討会議」がこれまで3回開催されているが、検討状況を聞く。併せて、地域展開に向けた実際の動きについても問う。	部長
			(3)部活動の地域展開に向けて、解決すべき具体的な課題と問題点について聞く。	
			(4)教職員の働き方改革について ○教職員の多忙化の原因、部活動に対する教職員の捉え方・認識、教職員の部活動への今後の取組について問う。	教育長 部長
			(5)部活動の地域展開に向けて、西脇市独自の取組はできないのか。 ○部活動の地域展開に向けて、西脇市独自のスケジュール、活動種目による展開、地域の協力を得る取組状況について問う。	教育長
2	村岡栄紀	官民一体となって「介護業界」の課題解決を	(1)地域包括ケアシステム構築の現状と課題 ○いよいよ2025年を迎えるが10年間の成果と課題は。	市長
			(2)介護人材の不足と現役従事者の高齢化の現状と課題 ○現状把握と課題に対する今後の対策は。	
			(3)増え続ける単身高齢者の現状と課題 ○現状と課題や西脇市成年後見支援センターについて	
			(4)外国人材を受け入れていくことについての現状と課題 ○現状と課題、市の考え方は。	
			(5)官民一体となって「介護業界」の課題解決を ○市への提案、要望を行う。	

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
3	藤原桂造	居住誘導区域内への住宅促進を	(1)誘導区域東西2拠点における都市機能や居住誘導の状況や成果は。	市長
			(2)居住誘導区域内で居住を構えることへの優位性を持たせた住宅支援策の検討を。	
			(3)居住誘導区域における有効土地の活用推進を。	
			(4)立地適正化計画に対する市長の見解を問う。	
4	寺北建樹	西脇東中学校と黒田庄中学校の統合問題について	(1)西脇東中学校と黒田庄中学校の災害・防災上の懸念は。 ○黒田庄中学校は、地区唯一の避難所である。	市長
			(2)地域意向調査・調査票の設問について ○①施設の安全性 ②施設活用の柔軟性 ③利便性	
			(3)「学校学習環境規模適正化検討会議」答申の見直しについて ○今年度の予想出生者数は161人、今年度の西脇南中学校の1年生は164人。	
		旧優生保護法について	(1)旧優生保護法を違憲とした最高裁判所判決をどう思うか。	市長
			(2)旧優生保護法に基づく強制不妊手術等被害者救済法に基づく国からの指示内容は。	
			(3)今後の西脇市の具体的な取組は。	
5	森脇久夫	市営住宅退去時のサポートについて	(1)市営住宅退去時の現状 ○市営住宅で一人暮らしの方が亡くなった後、返還を受けるまでの対応を聞く。	部長
			(2)退去時対応困難者への対応 ○退去対応が経済的に困難な遺族への対応を聞く。	市長
			(3)高齢遺族など本課題対象者対応への市長の考え ○市営住宅退去において経済的に負担困難な遺族への対応について考えを聞く。	

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
		移住支援事業推進について	(1)移住支援事業推進取組状況について ○本事業推進の現状を聞く。	部長
			(2)事務事業評価報告での提起事項への対応状況 ○常任委員会が提起した取組についての考えと取組の状況を聞く。	
			(3)移住支援事業推進取組への考え ○移住支援事業推進にあたって市長の考えを聞く。	市長
6	浅田康子	持続可能な社会の実現を目指して	(1)デジタル田園都市国家構想交付金を活用した事業はどのようなものがあるのか。 ○全国各地で国の交付金を活用し、様々な事業が展開されている。本市ではどのような取組をしているのか。	部長
			(2)西脇市は市民がワクワクするような施策は打ち出しているのか。 ○加西市のデジタル施策では、かさい「ミライナカ」計画2030が示されており、明るい未来を感じ、ワクワクする。	
			(3)西脇市商業連合会が発行している「へその街にしわき共通商品券」の状況は。 ○行政や商業連合会、また市民の買い物券として活用してきた「商品券」について	
			(4)デジタル地域通貨のような地域循環型で経済効果を生むような取組の考えは。 ○時代とともに「商品券」の在り様も変化している。共通商品券やプレミアム商品券をデジタル地域通貨に置き換える取組を提案する。	市長
			(5)人口減少が加速する中、いずれ来るであろうと思っていたデジタル社会が急速に進んでいる。日本の中心、へそのまち西脇市はデジタルを用いて持続可能な市にするため、どのような施策を考えているのか。	
7	高瀬弘行	子育て支援策等について	(1)改正児童手当について ○本年10月に改正された児童手当の主な拡充内容等は。	部長

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
			(2)就学援助について ○年間の平均にならした援助額は。 ○就学援助を受けている人数は。	部長
			(3)子育て世代の声としての「所得による『逆転現象』（配布資料）」等についての市長の見解は。	市長
			(4)子どもに係る国民健康保険税の均等割等について ○対象となる子どもの人数と減免に必要な金額と財政調整基金は。 ○対象となる子どものうち各軽減を受けている人数は。	部長
			(5)上記の議論等を踏まえた上で、子どもに係る国民健康保険税の均等割額の減免等による子育て支援策を求める。	市長
8	藤原秀樹	一般国道 175号東播 丹波連絡道 路について	(1)西脇北バイパスの整備状況について ○資材費高騰や建設業界での人手不足等、社会基盤整備は厳しい状況にあると思うが、令和8年春開通予定の西脇北バイパスの整備の状況は。 (2)黒田庄以北区間の状況は。 ○西脇北バイパスの北、黒田庄地区から丹波市氷上地域の現在の状況について聞く。	部長
			(3)今後の整備促進に向けての取組について ○一般国道 175号東播丹波連絡道路の整備を着実に進めていくための、今後の市の取組について市長の見解を問う。	市長
9	岸本年裕	地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業について	(1)第三次西脇市地域福祉計画の概要と進捗について ○地域福祉の充実、住民同士の絆の強化、及び地域全体で支え合う仕組みづくりを目指したこの計画の概要と、現在までの進捗状況について	部長

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
			<p>(2)重層的支援体制整備移行準備事業の進捗状況</p> <p>○西脇市では令和4年4月から重層的支援体制整備事業が開始された。これまで地域の支援体制がどのように整備され、実際にどのような進捗があったのか。</p>	部長
			<p>(3)重層的支援体制整備事業のメリットは。</p> <p>○実際にどのような支援が行われているのかを把握することが、今後の事業の発展にとって重要だと考える。市が行っている具体的な施策や連携体制について伺う。</p>	
			<p>(4)今後の予定について</p> <p>○今後の予定として、どのような施策を計画し、どのように進めていくのか。</p>	
			<p>(5)重層的支援体制整備事業の実施にあたってのビジョンについて</p> <p>○重層的支援体制整備事業は大きな意義を持つ施策であり、その成功が地域社会の健全な発展につながると考える。この事業に対する市長のビジョンを伺う。</p>	市長
10	村井正信	有機フッ素化合物（PFAS）の除去と今後の取組について	<p>(1)第98回市議会定例会でのPFASの調査を令和4年度から実施した（令和3年度はしていない）との答弁について</p> <p>○一般質問一覧表には、「従来から高い数値の「有機フッ素化合物」を含む水が飲用水と供給されてきたと考えられる。このことについて市としてはどのように考えるのか」と令和4年度以前のことを聞くことを伝えているが、令和3年度の状況を事前に調べなかったのか。藤原副市長は「間違っていることをいつ知り得たのか。その辺を整理して報告させていただく」とのことだが、その報告を伺う。</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
			<p>(2)「西脇市水道水の安全性について（お知らせ）」について</p> <p>○体重50kgの人が水を一生涯にわたって毎日2L飲用したとしても、健康に悪影響を及ぼさないとのことだが、体重50kg未満の子どもへの影響をなぜ記載しないのか。「PFOS及びPFOAは体内に入っても徐々に排泄されます」と記載があるが、「半減期」の期間や、ほぼ排出されるのに何年ほどかかるのかなど、正確な情報を知らせること。</p> <p>(3)第6水源地付近の民間の井戸調査について</p> <p>○第6水源地の井戸の濃度が高いということは、近辺にある個人所有の井戸が同様の傾向にあると思われる。汚染されているのか、いないのかの現状を調査する必要がある。もし、最悪第6水源地のような状態になっていれば、早急に井戸の所有者に連絡を取り、対応する必要がある。</p> <p>(4)給水範囲の住民希望者に血液検査を実施し、健康への影響を調査すること。</p> <p>○令和3年度以前は、PFASの数値が100～150程度で推移していたと想定できる。それが何年もしくは何十年と続いていたかは不明であり、住民の健康への影響も分からない。給水範囲に住む希望者に血液検査を実施し、現状を把握すること。</p> <p>(5)第98回市議会定例会において、市長は「・・・この部分だけ取り上げてという議論というのは、ちょっと、逆に言うと不安をあおるような感じが私はします」と発言されており、消極的姿勢であったと感じた。市民の安心と安全への積極的な取組を期待して、現在の市長の思いを伺う。</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
11	藤原哲也	AED（自動体外式除細動器）の設置について	<p>(1)市によるAEDの助成実績について ○北はりま消防本部のホームページによると、令和4年度では公共と民間合わせ160か所設置されている。令和4年度以降の市による助成実績を聞く。</p> <p>(2)公共施設と自治会に設置されているAEDについて、施設外には何か所、施設内には何か所あるのか。 ○公共施設で施設内にAEDを設置している施設数と常時使用できる施設外に設置している施設数は。</p> <p>(3)施設外設置のAEDはいざという時に使用できるが、施設内に設置している場合は施設が開いていないと使用できない。緊急時に使用したいときに困るが、設置に関する基準があるのか。 ○施設内にAEDが設置されている場合、施設の閉鎖時間であれば救命救助に支障を来す。</p> <p>(4)AED設置ボックス内に女性のプライバシーを保護するシートを同梱してはどうか。 ○以前テレビで、女子大学生がAED使用に際して、プライバシーを保護するための黄色いシートを作成し、すべてのAEDに同梱している事例の紹介があった。男女共同参画で庁内に設けられている女性活躍推進プロジェクトチームから提案があったと聞いたが、本市においても同様のシートを作成すべきと考えるが、所見を伺う。</p>	市長
		黒田庄の畜産振興について	<p>(1)畜産農家のわら回収の現状の問題と改善について ○肥育農家の高齢化により、年々散布に取り組んでいる肥育農家が減少している。流れが途絶えてしまう。そこで提案として、例えば、市内の営農団体にわらの改修・散布を委託すればどうかと考えるが、市の考えを伺う。</p>	

順位	氏名	大項目	小項目（要旨）	答弁
			(2)ゆめめぐり西脇の堆肥の運用について ○水稲農家の方から、ゆめめぐりの堆肥の購入申請をしてから、堆肥散布に日数を要するので改善が求められている。改善の考えはあるのか伺う。	市長
			(3)新温泉町の畜産振興の取組を通し、黒田庄畜産への後継者づくり支援策を ○新規就農者に向けた研修センター・アパート牛舎等、空き家を活用した住まいの支援制度の設立を問う。	
12	林 晴信	ハラスメント対策について	(1)ハラスメントアンケート調査について ○実施されたアンケートの内容は。	部長
			(2)ハラスメントアンケート調査の分析について ○どのように分析しているのか。	
			(3)議員からのハラスメントについて ○あれば議会で対応しないとイケない。	
			(4)ハラスメント撲滅へのさらなる取組と結果の公表について	
			(5)アンケート調査を受けて市長の感想及び考えを聞く。	
		指定地域共同活動団体制度について	(1)地方自治法改正後、どのような検討をしたのか。 ○部内、課内での印象及び受け止め方を含めて聞く。	部長
			(2)本制度をどのように使っていこうと考えているのか。 ○地域自治協議会との関係等	
			(3)条例が必要だが、いつから研究検討を行っていくのか。 ○既に条例制定に向けて住民説明会等を行っている自治体もあるが。	
(4)市長はどのように受け止めているか。 ○新しい公共の重要な手法になり得ると思うが。	市長			